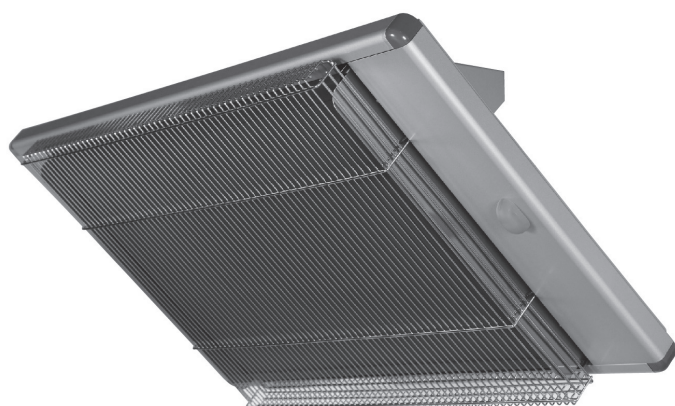


天吊り型
遠赤外線電気ヒーター

WPS-30T

ほかっと e

取扱説明書・設置説明書



このたびは、ほかっと e をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
設置工事およびご使用前は、必ずこの取扱説明書・設置説明書をよく読んで正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に大切に保管してください。

保証書付

目次

まえがき・・・・・・・・・・・・・1

1. 特にご注意いただくこと・・・・・・・・・・・・・1

2. 各部の名前・・・・・・・・・・・・・4

3. 設置方法・・・・・・・・・・・・・5

3-1 外形寸法・・・・・・・・・・・・・5

3-2 設置位置と角度・・・・・・・・・・・・・6

3-3 配線要領・・・・・・・・・・・・・7

3-4 リモコンの設置・・・・・・・・・・・・・7

3-5 設置確認・・・・・・・・・・・・・7

4. 運転操作方法・・・・・・・・・・・・・8

5. 点検とお手入れ・・・・・・・・・・・・・8

5-1 日常の点検・・・・・・・・・・・・・8

5-2 日常のお手入れ・・・・・・・・・・・・・8

5-3 保管方法（長期間使用されない場合）・・・・・8

6. 故障・異常時の処置方法・・・・・・・・・・・・・9

7. 仕様・・・・・・・・・・・・・9

8. アフターサービス・・・・・・・・・・・・・10

まえがき

この取扱説明書・設置説明書には、本製品を安全に、正しくお使いいただくため、必ずお守りいただきたい注意事項が表示されています。

注意事項は△ **危険**、△ **警告**、△ **注意**に区分されています。表示内容をよくご理解いただき本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った「取扱い」をしますと、人が死亡、重傷を負う危険、又は火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表示しています。
 警告	この表示を無視して誤った「取扱い」をしますと、人が死亡、重傷を負う危険、又は火災のおそれが想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して誤った「取扱い」をしますと、人が傷害を負うおそれや物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

1. 特にご注意いただくこと

設置上の注意

 危険
可燃性ガス・可燃性粉塵雰囲気での使用禁止。(防塵・防爆構造ではありません) 可燃性ガス、可燃性粉塵、調理油や機械油などのミストが浮遊している環境下では絶対に使用しないでください。火災、爆発のおそれがあります。
スプレー缶などの密閉容器厳禁。 スプレー缶などの密閉容器を近くに置かないでください。熱で内部の圧力が上がり爆発、火災の原因になります。
可燃性スプレーなどの使用禁止。 近くで可燃性のスプレーなどを使用しないでください。火災の原因になります。
可燃物の接近禁止。 ヒーターの発熱面前方1.5m以内および上方0.3m以内に可燃物を近づけないでください。火災の原因になります。
反射物・壁等の接近禁止。 ヒーター発熱面前方1.5m以内に壁や反射物を接近させないでください。変形・変色・火災の原因になります。

 警告
設置工事は、設置業者に依頼する。 設置工事に不備があると、感電や漏電、火災、落下などの原因になります。
電気工事は、必ず電気工事士の資格のある方が行う。 電気事業法、電気設備に関する技術基準、内線規程等、関連する法令、規則等に従って行ってください。電源回路容量不足や設置に不備があると感電や漏電、火災の原因になります。
アース工事を行う。 感電防止のため、アースは必ずD種接地工事を行ってください。漏電時に感電や火災の原因になります。
漏電しゃ断器を取り付ける。 感電や漏電、火災の原因になります。
電源コードの延長は、所定の電線を使い確実に接続する。 ショート、感電や漏電、火災の原因になります。
各配線は、配線および接続部に張力がかからないように配線工事を行う。 接続や固定に不備があると、感電や漏電、火災の原因になります。
取り付けは確実に行う。 梁や天井、壁など、製品の重量に十分耐えるところに取り付けしてください。強度不足や不完全な場合、落下などにより怪我の原因になります。

1. 特にご注意いただくこと

⚠ 警告

屋外使用禁止。

- ・ 本機は屋内専用です。雨水や雪など水の掛かる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。絶縁が悪くなり、感電や漏電、発火の原因になります。

導電性粉じん環境下での使用禁止。

- ・ 金属の切屑などの導電性の粉じんの掛かるところで使用しないでください。感電や漏電、発火や本機の故障の原因となります。

⚠ 注意

使用環境温度の厳守。

- ・ 周囲温度が -10°C ～ 20°C の範囲外では使用しないでください。異常過熱、故障の原因になります。

湿度80%以上の環境での使用禁止。

- ・ 浴室、脱衣所などの湿度の高いところでは使用しないでください。異常過熱、故障の原因になります。

有害ガス、腐食性環境下での使用禁止。

- ・ 酸、アルカリ等の発生する環境で使用しないでください。故障の原因になります。

直射日光のあたる場所での使用禁止。

- ・ 直射日光のあたる環境での使用は変形や変色の原因になります。

振動の発生する場所での使用禁止。

- ・ 振動の発生する場所での使用は故障の原因になります。

使用場所の制限。

災害・障害等を未然に防ぐため次のような場所での使用を禁止します。

- ・ 階段、非常口、部屋の出入口等。
- ・ 周囲に不安定な積荷がある場所。
- ・ 風の強い場所。
- ・ その他、人の移動に障害となる場所など。

床の上に設置禁止。

- ・ 天吊り、壁掛け専用ですので、床置きはできません。

リモコンは水のかかるおそれのある場所への設置禁止。

- ・ 水がリモコン内部に入ると、感電のおそれや故障の原因になります。

使用上の注意

⚠ 警告

本機は暖房用途専用です。

- ・ 乾燥や調理など他の用途には使用しないでください。発火、火災の原因になることがあります。

改造禁止。

- ・ 本機を改造しないでください。感電、故障、火災の原因になります。

修理技術者以外の分解、修理の禁止。

- ・ 修理技術者以外の分解、修理は行わないでください。火傷、感電、火災の原因になります。修理の際は買い上げの販売店にご依頼ください。

本体およびリモコンにお茶や水などの液体をかけない。

- ・ お茶や水などの液体をかけないでください。内部に浸入し感電の原因になります。

濡れた手での使用禁止。

- ・ 濡れた手でのリモコン操作は行わないでください。感電、火災の原因になります。

長時間同じ部位への照射禁止。

- ・ 長時間皮膚の同じ部分への照射は行わないでください。比較的低い温度でも、長時間同じ部位に照射することで、低温やけどの原因になります。

1. 特にご注意いただくこと

警告

乳幼児など、自分で操作・体温調節できない方の使用禁止。

- ・ 乳幼児等自分で体温調節ができない方、自分で本機を操作できない方へ使用することは行わないでください。低温やけどの原因になります。

本体やガードに物を被せること禁止。

- ・ 可燃物および不燃物を本体やガードに掛けしないでください。変形、変色、火災の原因になります。

ガードを取り外しての運転禁止。

- ・ ガードを取り外して運転しないでください。火傷、火災の原因となります。

開口部や隙間に金属物の投入禁止。

- ・ 開口部や隙間に金属物等の異物を入れないでください。感電の原因になります。

吸排気口（スリット）の閉塞禁止。

- ・ 本体背面の吸排気口（スリット）を閉塞しないでください。過熱、火災の原因となります。

電源電線異常時の使用禁止。

- ・ 電源電線が変形、損傷、異常の際は使用しないでください。感電、火災の原因になります。

異常時の使用禁止。

- ・ 発煙・異臭等の異常時は運転を停止し、電源をしゃ断してからお買い上げの販売店にご連絡ください。異常時の運転継続は故障、感電、火災の原因となります。

注意

電源は定格電圧で使用してください。

- ・ 本機は定格電圧で使用してください。それ以外での運転は感電、火災、故障の原因になります。

人が暖まる目的以外での使用禁止。

- ・ 動植物の栽培や育成、衣類の乾燥、美術品の保温等の特殊用途には使用しないでください。予期しない事故発生や品質の低下の原因になることがあります。

無人運転禁止。

- ・ 本体から離れる場合は必ず電源スイッチをお切りください。予期しない事故の発生や火災の原因になります。

高温部に注意。

- ・ 運転中、停止直後は発熱体およびその周辺が高温になりますので本体部に触れないでください。火傷のおそれがあります。

本体によじ登ったり、ぶら下がりの禁止。

- ・ 本体の故障および怪我の原因になります。

本体をゆすったり強い衝撃をあたえないでください。

- ・ 故障の原因になることがあります。

長時間使用しない時の注意。

- ・ 使用しない時は必ず電源をしゃ断してください。感電、火災のおそれがあります。

本体清掃時の注意。

- ・ 本体清掃は電源をしゃ断し、本体が完全に冷めた状態で行ってください。感電、火傷のおそれがあります。
- ・ 本体清掃にはベンジン・シンナー等を使用しないでください。変形、変色の原因になります。
- ・ 本体に直接水をかけて清掃しないでください。感電、火災の原因になることがあります。

譲渡の際の注意。

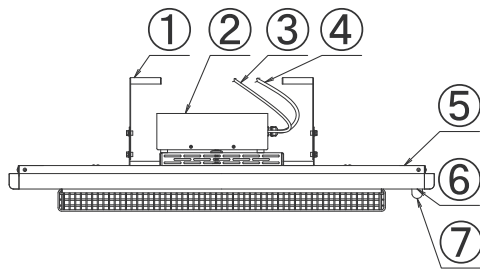
- ・ 本機を譲渡する場合は、必ず取扱説明書、設置説明書を添付してください。

廃棄の際の注意。

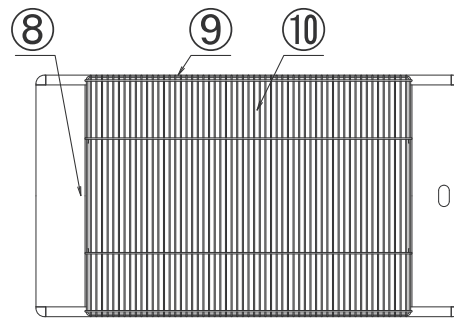
- ・ 廃棄処分する際は、必ず専門業者に依頼してください。絶対に不法投棄はしないでください。

2. 各部の名前

本体部（側面）



本体部（発熱面）



①天井取付金具

②電装部

③リモコンコード（2 芯）

④電源コード（4 芯）

⑤仕様ラベル（背面）

⑥運転 LED 基板（内部）

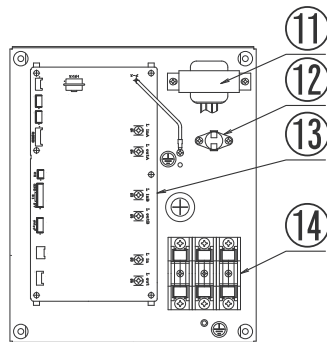
⑦運転ランプ

⑧過熱防止器（内部）

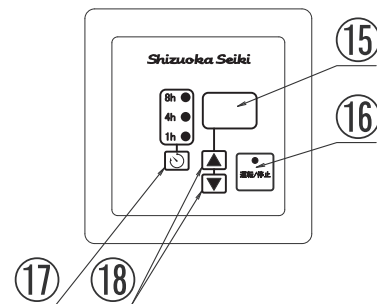
⑨ガード

⑩発熱体

電装部内部



リモコン部



⑪変圧トランス

⑫過熱防止器

⑬制御基板

⑭電源ヒューズ

⑮運転・警報表示

⑯運転 / 停止スイッチ

⑰タイマースイッチ

⑱レベル可変スイッチ

安全装置の説明

過熱防止器	本体あるいは電装部が異常に過熱した時に、自動的に運転を停止します。 作動状態：運転ランプが点滅し、「E2」を表示します。
通信異常検知	制御基板とリモコン間で5秒以上通信ができなくなった場合、自動的に運転を停止します。 作動状態：運転ランプが点滅します。リモコン通信が復帰した場合「E4」を表示します
停電時安全	運転中の停電から復帰した時に、自動的に運転を開始することを禁止します。 作動状態：待機状態になり、「--」を表示します。
過負荷保護（ヒューズ）	機器の故障などの異常によって過電流が流れた時に、電源を遮断します。 作動状態：全停止します。

エラー解除方法

エラーを解除するには、「運転 / 停止スイッチ」を一度押した後エラー原因を取り除き再度「運転 / 停止スイッチ」を押してください。

3. 設置方法

⚠ 警告

設置工事は設置業者に依頼してください。

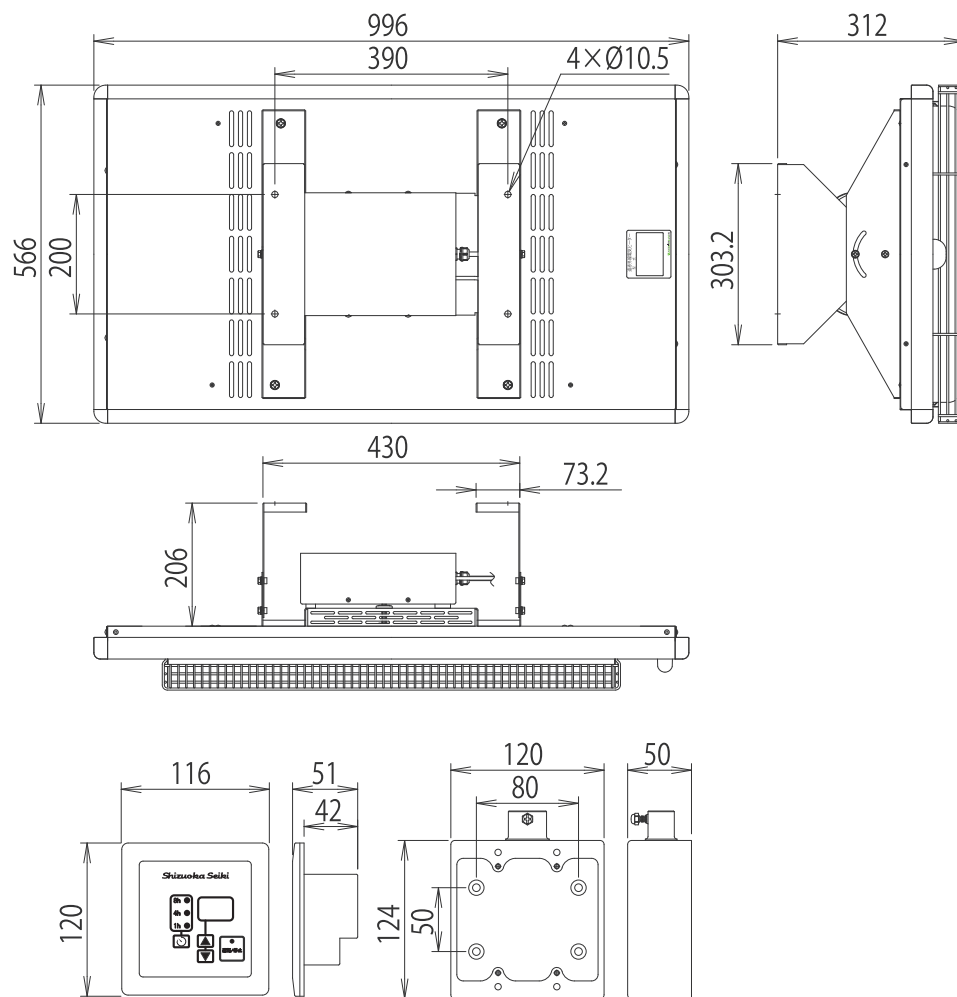
電気工事は必ず電気工事士の資格のある方に依頼してください。

電源には、定格感度電流値 30mA 以上の漏電遮断器を設置してください。

本体は天井または壁に取り付けて使用します。十分に質量に耐える場所を選び、必要に応じて補強してください。必ず不燃材料の天井または壁に取り付けてください。

電源コードの延長は本体定格を確認の上、電圧降下 1%以内を考慮し、適切な電線、長さを用意してください。
(クロロプレンキャブタイヤケーブル 2.0mm² 以上、4 芯)

3-1 外形寸法



付属品

ヒーター本体	(1 ケ)	リモコンボックス	(1 ケ)	六角ナット M10	(4 ケ)
天井取付金具	(2 ケ)	六角ボルト M6 × 16	(4 ケ)		
リモコン	(1 ケ)	六角ボルト M10 × 50	(4 ケ)		

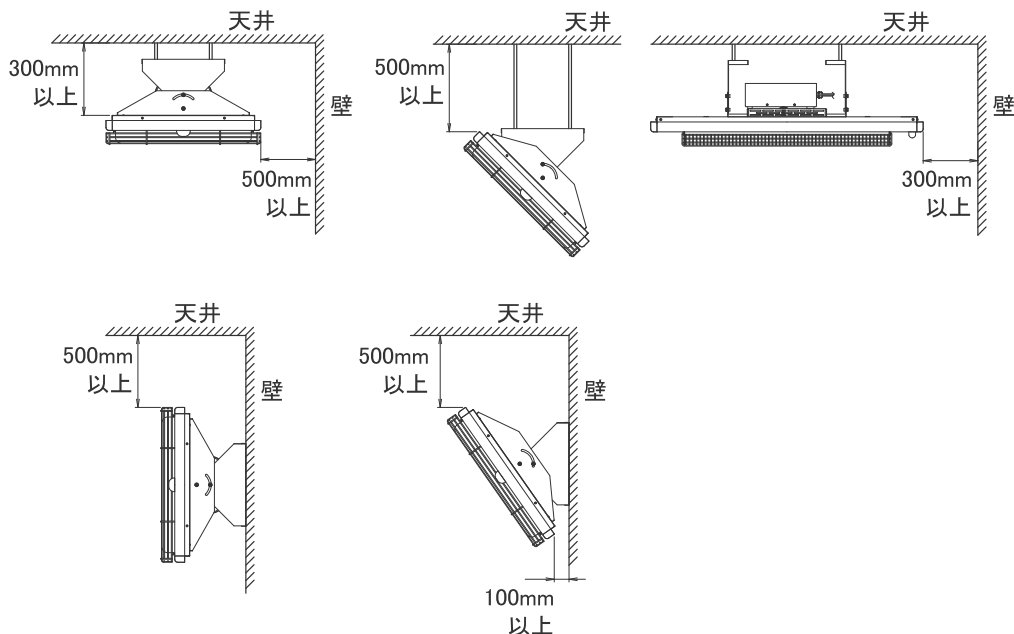
- ・ 天井取付金具は付属の六角ボルト (M6 × 16) 各 2 本で組み立ててください。
- ・ 六角ボルト M10 × 50、六角ナット M10 は、天井取付金具と天井とを固定する際に必要に応じてご使用ください。

3. 設置方法

3-2 設置位置と角度

以下の位置に取り付けてください。なお、天井や壁などの材質により離隔距離が変わります。詳細は販売店にお問い合わせください。

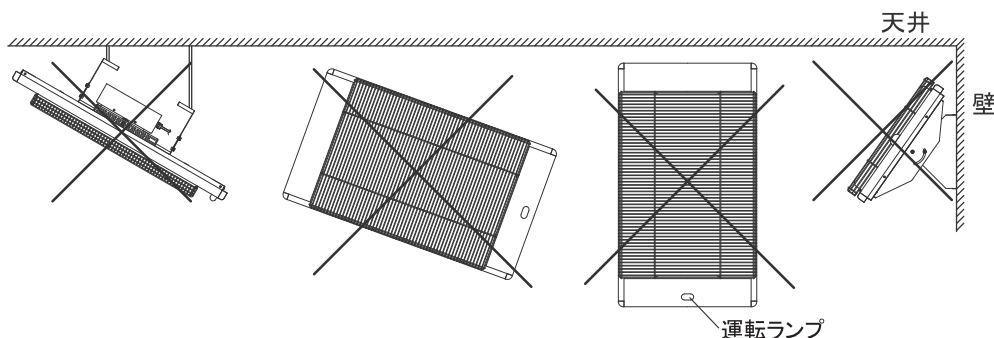
- 十分に質量に耐える場所を選び、必要に応じて補強してください。
必要に応じて揺れ止めなど地震対策を行ってください。
本体質量は 25 kg です。
- 理想的な標準設置高さは、床から 2300mm ～ 2700mm です。
- 角度は、両側 45° の範囲で変更可能です。



◎設置についてのご注意

以下の方向に傾けての設置で使用することはできません。

- 長辺方向に傾けて使用することはできません。
- 長辺を斜めまたは縦に向けて使用することはできません。
- 壁に取り付けた場合、本体を天井に向けて使用することはできません。
- コンセントの下や前などコンセントを過熱する場所には設置しないでください。



◎壁に取り付ける場合のご注意

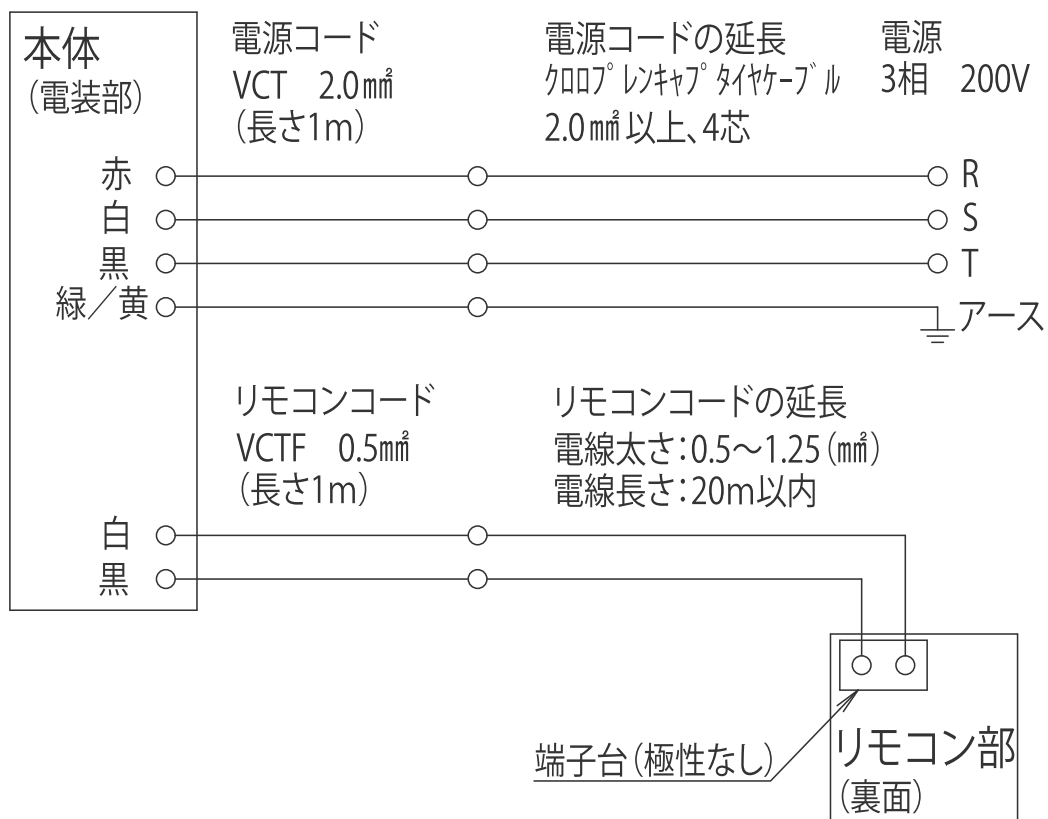
壁に取り付ける場合は、必ず長辺方向を横向き（水平）に取り付けしてください。
縦向きで使用することはできません。

⚠ 注意

長辺方向は傾かないように、必ず水平にしてください。
運転ランプ側が下側になる方向に傾くと、過熱防止器が作動するおそれがあります。

3. 設置方法

3-3 配線要領



◎配線接続、延長についてのご注意

電源コード、リモコンコード、各接続部に張力がかからないように配線工事を行ってください。

- ・配線が本体背面に接触しないよう取り回し固定してください。

3-4 リモコンの設置

① リモコンボックスの固定

リモコンボックスを壁などに固定してください。

② リモコンとリモコンコードの接続

リモコン部裏面の端子台にリモコンコード延長線を接続してください。

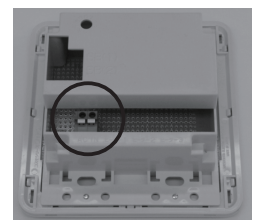
③ リモコンの固定

リモコンより、化粧カバー、操作パネルを取り外してください。

(リモコン外枠の切り欠き部にマイナスドライバーなどを差し込み、化粧カバー、操作パネルを開いてください。)

リモコンボックスに固定してください。

(リモコンボックスに付属のネジ 4 枚でリモコン部を固定してください。)



リモコン部 (裏面)
端子台



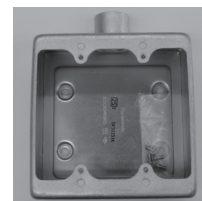
化粧カバー



操作パネル



リモコン部



リモコンボックス



取り付け例

3-5 設置確認

設置工事が終了したら、本体、リモコンおよび周辺が、設置説明書通りに設置されていることをもう一度確認してください。

4. 運転操作方法

運転	「運転 / 停止スイッチ」を押すと運転ランプが点灯し、発熱体が温まり始めます。（10分程で安定温度に達しますが、本機の発熱体は赤くなりません。）	
温度調節	「レベル可変スイッチ」の▲または▼を押すことで3.0kW（表示数字4）－2.5kW（表示数字3）－2.0kW（表示数字2）－1.5kW（表示数字1）の4段階で切り替えを行います。	
OFF タイマー	「タイマースイッチ」を押すたびに、1時間⇒4時間⇒8時間⇒連続の設定を行います。スイッチを押し、時間を設定してください。設定時間後に運転を停止します。タイマー運転中切替を行った場合は、切替時からの時間になります。	
停止	「運転 / 停止スイッチ」を押すと運転ランプが消灯し、運転を停止します。発熱体の温度がゆっくりと下がります。	
	 注意	温度が完全に下がるまでに30分以上かかります。 その間、本体には触れないようにしてください。火傷の恐れがあります。

注意

初めての使用で、ニオイや煙が出ることがあります。

運転初期に本体からニオイや煙が出ることがありますが、ご使用とともになくなります。

発熱体は高温になるため、熱膨張により音が出たり表面に若干の変形が見られる場合がありますが異常ではありません。

長時間使用しない時は、必ず電源をしゃ断してください。

5. 点検とお手入れ

注意

点検・お手入れをする際は、必ず電源をしゃ断し、本体が完全に冷めてから行ってください。

本体清掃にはベンジン・シンナー等を使用しないでください。変形、変色、塗装剥離の原因となります。

本体、リモコンに水をかけて清掃しないでください。内部に水が入ると感電、火災の原因になります。

5－1 日常の点検

本機を安全にご使用していただくために運転前に必ず確認してください。

発熱体	表面に割れや傷、塗装の剥離および著しい変形がないか点検してください。（通常時でも熱変形により多少の変形は見られることがあります。）
ガード	破損や変形、汚れがたまっていないか点検してください。

◎定期点検

シーズン終わりには、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス店に点検依頼をお奨めします。

5－2 日常のお手入れ

発熱体	エア－等で表面についたほこり等の汚れを落としてください。布などでの拭き掃除は行わないでください。
ガード	柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませて拭いてください。

5－3 保管方法（長期間使用されない場合）

長期間使用されない場合には、電源をしゃ断してください。

6. 故障・異常時の処置方法

次のような症状は異常ではありません

症状	原因
初めての使用でニオイや煙がでる	運転初期に本体からニオイや煙が出ることがありますが、ご使用とともになくなります。
発熱体がふくらんでいる	発熱体前面はもともとふくらませてあります。異常ではありません。
運転開始時・停止後に音がする	発熱体の熱膨張や収縮による音です。異常ではありません。
温度がすぐには変わらない	温度調節を行っても、発熱体温度はゆっくり変化します。異常ではありません。

下記以外の症状の場合、または処置方法に従って処置しても直らない場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社営業所までお知らせください。その際に、症状の他ヒーターの型式名、製造番号をお知らせください。本体背面に貼付してある「仕様ラベル」をご覧ください。

本体の症状と処置方法

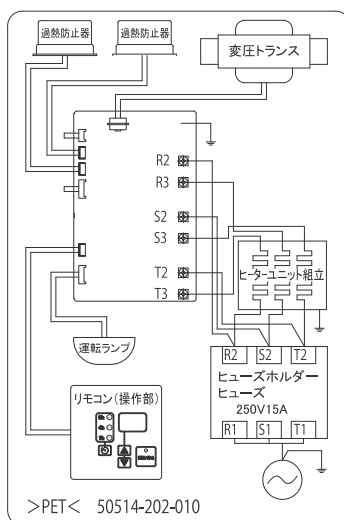
温まらない (運転・警報ランプも 点灯・点滅しない)	電源が入っていない	電源を入れてください
	ブレーカーが切れている	
	停電している	
	欠相している	正しい電源に接続してください
	ヒューズが切れている	販売店に連絡してください
温まらない (運転ランプが点滅し、 エラーコードを表示する)	安全装置が作動している	安全装置を確認してください (P4 参照)
	E2 を表示している	本体の設置を確認してください (P6 参照) 運転ランプ側が下側に傾いていると作動するおそれがあります

7. 仕様

型 式		WPS-30T
定格電源		三相交流 200V
消費電力		3.0kW
電力切り替え		4段階 1.5・2.0・2.5・3.0kW
寸 法		高さ 312mm ×幅 996mm ×奥行 566mm
製品質量		25kg
ヒューズ	電 源	ガラス管ヒューズ 250V、15A (φ 10.31 × 38.1)
	基 板	ガラス管ヒューズ 1.5A、250V(φ 5.2 × 20)
安全機能		過熱防止器・通信異常検知・停電時安全・過負荷保護
電源コード		VCT 2.0mm ² 4 芯
リモコンコード		VCTF 0.5 mm ² 2 芯 (極性なし)

7. 仕様

配線図



8. アフターサービス

- 修理サービスを依頼される前に「故障・異常時の処置」をご覧ください。もう一度ご確認ください。それでも異常のある場合は、お買い求めの販売店または、最寄りの弊社営業所にご相談ください。なお、ご連絡の際には、製品の異常の状態と製品の型式名、お使いの製品の製造番号をお知らせください。
製造番号は、製品の背面に貼付してある「仕様ラベル」に示してあります。
- この製品には、1年間の無償修理保証書が付いていますので、大切に保管してください。なお、保証期間内に修理を依頼される場合は、保証書を添えてください。
製品保証書の製造番号欄に「仕様ラベル」に記載されている製造番号を記入ください。
- 下記の場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。
 - (1) 誤使用による故障
 - (2) 火災・浸水・落雷などの災害によるもの
 - (3) 腐食性ガスの発生する場所で使用した場合の部品の腐食
例) 畜舎などアンモニアガス等の発生する場所
 - (4) その他、取扱説明書に記載してある以外の使い方による故障
 - (5) 製品保証書に製造番号が記入されていないもの
- 無償修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有償修理いたします。販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
 - (1) この期間は経済産業省の指導によるものです。
 - (2) 性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

製品保証書 [保証期間 1年]

型式：WPS-30T	製造番号：—
お客様記入欄	販売店様記入欄
お名前	販売店様名称 印
ご連絡先	販売店様連絡先
ご購入日	

弊社は、上記の製品単体について、下記の通り保証いたします。

- | | |
|---|---|
| <p>(1) 保証期間中に、正常な使用状態において生じた、製造上の責任による故障又は損傷につきましては、無償修理をいたします。</p> <p>尚、無償修理において交換された旧部品は弊社の所有物となり、弊社が任意に処分できるものとしますのでご了承ください。</p> <p>(2) 次の場合は、保証期間中でも「有償修理」といたします。</p> <p>(イ) 取扱説明書に記載してある以外の使い方、誤った使用、過失及び整備、保管の不備により生じたと認められる故障等</p> <p>(ロ) 納入後の転倒、衝撃、及び改造や純正以外のオプション、部品の使用が原因で生じたと認められる故障等</p> <p>(ハ) 火災、地震、台風、落雷等の災害により生じたと認められる故障等</p> <p>(ニ) 使用損耗や経年変化により発生する現象</p> <p>(ホ) ご購入の販売店や弊社指定のサービス店以外で修理されて故障した場合</p> <p>(ヘ) その他上記に準ずるもの</p> | <p>(3) 下記の場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。</p> <p>(イ) 保証書の提示がない場合</p> <p>(ロ) 製品の性能等が、弊社規格内である場合</p> <p>(ハ) 弊社製品の使用又は使用できなかったことによる二次的損害（遺失利益の損害、事業の機会の損失、その他金銭的損害等）</p> <p>(4) この保証書は、お買上げ時の領収書などの購入履歴のわかるものと併せて保管してください。</p> <p>(5) お客様がご記入されました個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。</p> <p>(6) 保証書を紛失された場合の再発行は致しかねますのでご注意ください。</p> <p>(7) 本機の保証は日本国内で使用される場合に限りです。</p> <p>{ This warranty is valid only in Japan. }</p> |
|---|---|

静岡製機株式会社



● 製品の修理、お取扱い、お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買上げの販売店もしくは最寄りの弊社営業所にお申し付けください。

静岡製機株式会社

北海道営業所 〒007-0804

東北営業所 〒989-6136

関東営業所 〒175-0094

中部営業所 〒437-1121

関西営業所 〒661-0032

九州営業所駐在 〒835-0004

産機営業部 〒437-1121

産機営業企画課

札幌市東区東苗穂4条3丁目4番12号
TEL (011) 782-5294 (代) FAX (011) 782-8258

宮城県大崎市古川穂波3丁目1番14号
TEL (0229) 23-7219 (代) FAX (0229) 21-1464

東京都板橋区成増1丁目17番2号
TEL (03) 6904-3786 (代) FAX (03) 6904-0302

静岡県袋井市諸井1300
TEL (0538) 23-1605 (代) FAX (0538) 23-1608

兵庫県尼崎市武庫之荘東2丁目10番8号
TEL (06) 6432-7880 (代) FAX (06) 6432-7487

福岡県みやま市瀬高町山門1841-1
TEL (0944) 88-9136 FAX (06) 6432-7487

静岡県袋井市諸井1300
TEL (0538) 23-2825 FAX (0538) 23-2890